

取り付け方



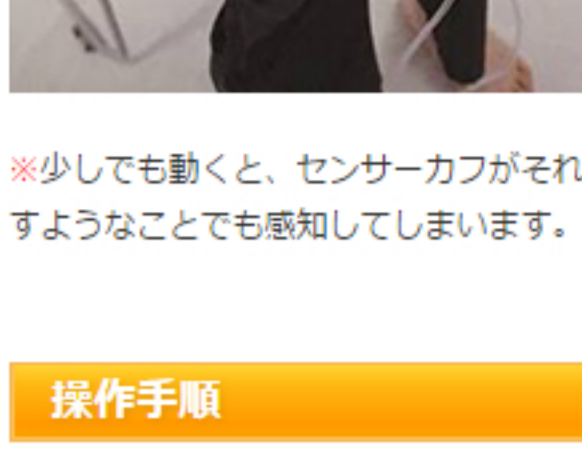
1. RIP用カフとRIPセンサーカフを用意して下さい。



2. まずRIPセンサーカフを、左右どちらか一方の太ももの、膝に近いところで、膝の骨に当たらないところに巻いて、3. その上部（中枢側）に、1cmほど間を空けて、RIP用カフを巻いて下さい。

※膝屈曲位と伸展位の詳しい巻き方は別紙参照。

※RIP用カフは、出来るだけきつく巻いて下さい。RIPセンサーカフは、ずれない程度のきつさでOKです。



4. RIP AUTO中、身体は動かさないように、お願いします。
5. 大腿RIPカフ以外（2連・3連カフなど）を用いて行わないでください。

※少しでも動く、とセンサーカフがそれを拍動として感知して、どんどん圧が上がってしまいます。手の指先を動かすようなことでも感知してしまいます。どうしても動いてしまう時は、28.の持続検圧を「off」にして下さい。

操作手順



【使用ボタン】

『開始』ボタン：モードの決定、RIP,MTトレーニング開始時。

『数値設定』ボタン：モード選択、数値変更時。

『モード』ボタン：モード決定後の各設定の選択時。

『強制終了』ボタン：稼動を強制的に止める時と、1つ前のモードへ戻る時。



【電源・モードを選択】

1. 『開始』ボタンで電源を入れます。

2. 『数値選択』ボタン（↑↓）で

3. RIP Modeを選択します。

4. 『開始』ボタンで次の画面へ。



【Auto・Manualを選択】

5. 『数値変更』ボタン（↑↓）で

6. RIP Autoを選択します。

7. 『開始』ボタンで次の画面へ。



【両側・片側を選択】

8. 『数値変更』ボタン（↑↓）で

9. Bilateral（両側）を選択します。

10. 『モードボタン』（↓）で次の画面へ。



【RIPスタート時の加圧力を設定】

11. 『数値変更』ボタン（↑↓）で

12. 検圧開始圧を250mmHgに設定します。

13. 『モード』ボタン（↓）で次の画面へ。



【センサーカフの加圧力を設定】

14. センサーカフ圧100mmHgは変更なしです。

15. 『モード』ボタン（↓）で次の画面へ。



【駆血時間を設定】

16. 『数値変更』ボタン（↑↓）で

17. 駆血時間60~180secに設定して下さい。

18. 『モード』ボタン（↓）で次の画面へ。



【休憩時間を設定】

19. 『数値変更』ボタン（↑↓）で

20. 休憩（インターバル）時間を、（通常）30secに設定して下さい。

21. 『モード』ボタン（↓）で次の画面へ。



【セット数を設定】

22. 『数値変更』ボタン（↑↓）で

23. セット数2~3 timesに設定して下さい。

24. 『モード』ボタン（↓）で次の画面へ。



【補正圧】

25. 補正圧+50mmHgは通常変更なしです。

26. 『モード』ボタン（↓）で次の画面へ。



【持続検圧設定】

27. 『数値変更』ボタン（↑↓）で

28. 接続検圧は通常onに設定して下さい。



【スタート】

29. 『開始』ボタンでRIPをスタート。